

内容（児童生徒質問調査）	R 7	
	小	中
○自分には、よいところがあると思う	87.9 86.9	86.1 86.2
○先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う	95.1 92.2	92 92.2
○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	71.9 70.6	79.3 73.2
○国語の授業の内容はよくわかる	76.3 82.8	59.8 77
○算数・数学の授業の内容はよくわかる	72.8 78.3	65.7 70.3
○理科の授業の内容はよくわかる	88.7 88.9	76.2 71.4
○授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している	59 68.6	50.6 63
○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている	80.7 79.4	73.5 73.4
○学級の友達・生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていた	85.1 84.9	86.4 84.7
○将来の夢や目標を持っている	85.1 83.1	64.8 67.5
○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	84.9 81.3	81.2 75.3

【強み】国平均を上回る項目

- ・ 中学校：「困りごとを先生や大人に相談できる」（+6.1pt）
 - ・ 小学校：「先生が自分の良いところを認めてくれる」（+2.9pt）
 - ・ 小学校：「将来の夢や目標を持っている」（+2.0pt）
 - ・ 中学校：「地域や社会をよくするために行動したい」（+5.9pt）
- 自己肯定感が高く、将来や社会に対して前向きな姿勢を持っているという強みが見られる。
相談体制の充実、ふるさとキャリア教育の充実において成果があると言える。

【課題】国平均を下回る項目

- ・ 小中ともに「自分の考えを工夫して発表する」が大きく下回る（約-10pt）
 - ・ 「国語・算数（数学）の授業理解度」も全国平均より低い傾向
- 表現力・教科理解の両面に課題が見られる。

強みを生かしながら、教科指導の質的向上と表現力育成に取り組むことで、児童生徒の学力と非認知能力をバランスよく伸ばしていきたいと考える。